

毎月20日は
ペットフードの日

一般社団法人
ペットフード協会



食欲の秋、 ペットフードの種類

犬や猫の市販のペットフードには、製品の形状や与える目的によってさまざまな種類があります。目的別には、以下の4つに分けられます。

犬 猫

総合栄養食

このフードと水だけでペットの健康を維持できる、栄養バランスが整えられた主食タイプのペットフードです。ペットの種類の違いや年齢、ペットの大きさに合わせて必要な栄養基準などが設けられています。

間食（「おやつ」または「スナック」）

ペットとのコミュニケーションを取るための手段や、ごほうびとして与えるおやつやスナックです。栄養基準はないので、与え過ぎによる、肥満には注意が必要です。1日あたりの必要なカロリーの20%以内に抑えることが大切です。



療法食

療法食は、栄養成分の量や比率などを調節することによって特定の疾患・疾病等に対し、食事療法として使用されることを意図して作られたペットフードで、専門的なアドバイスや処方に従って与えることを意図したペットフードです。

その他の目的食

特定の栄養の調整又はカロリーの補給、あるいは嗜好性増進などの目的のものがああります。副食・おかずタイプのものや、栄養補助食などがあります。

ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより